



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月7日

上場会社名 新東工業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 淳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート部長 (氏名) 太田 三男

TEL 052-582-9211

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	72,872	10.8	3,280	3.2	4,311	15.5	3,996	48.5
29年3月期第3四半期	65,794	4.4	3,177	22.7	3,732	5.5	2,690	18.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 7,786百万円 (937.0%) 29年3月期第3四半期 750百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	75.06	
29年3月期第3四半期	50.53	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	154,181	98,511	61.1	1,770.17
29年3月期	142,759	91,775	61.4	1,646.55

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 94,246百万円 29年3月期 87,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		9.00		9.00	18.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	3.1	5,100	4.3	6,000	2.7	4,500	34.0	84.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1 社 (社名) 3Dセラム社 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	54,580,928 株	29年3月期	54,580,928 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	1,339,307 株	29年3月期	1,338,282 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	53,242,161 株	29年3月期3Q	53,243,546 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の概況等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、拡大基調でありました。海外では、米国で個人消費や機械投資が堅調に推移し、着実な景気回復が継続しております。中国経済も、環境規制の法令化に伴い、多くの旧態企業が閉鎖となっておりますが、米国向けを中心とした輸出の増勢や高水準のインフラ投資等を背景に安定的に推移しました。また、欧州でも、生産の持ち直しが設備投資に波及するなど景気は拡大しております。

国内においても、一部部品供給が逼迫し、また人手不足感があるものの景気の拡大傾向が続いております。

当社グループの事業環境につきましては、海外では、欧州、米国、中国において自動車部品業界での設備投資が堅調に推移しております。国内でも、設備稼働率が高水準で推移していることに加え、人手不足を背景とした合理化・省力化投資等を中心に設備投資が増加傾向にあります。

こうした情勢下、受注高は、対前年同四半期10,357百万円増加の81,503万円（前年同四半期比14.6%増）、売上高は、同7,078百万円増加の72,872百万円（同10.8%増）、受注残高は、同8,304百万円増加の42,722百万円（同24.1%増）となりました。

収益は、営業利益が、同102百万円増加の3,280百万円（同3.2%増）、経常利益が、為替差益や持分法による投資利益の増加などで同579百万円増加の4,311百万円（同15.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、税法の変更に伴う税効果会計の影響等により同1,305百万円増加の3,996百万円（同48.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[鑄造分野]

売上高は、同2,943百万円増加の24,673百万円（同13.5%増）となりました。国内では鑄造装置が総じて軟調に推移するなか、自動車業界向けの無機中子装置が堅調に推移しました。海外では中国向けの造型装置や注湯装置、北米向けの無機中子装置・部品が売上を牽引しました。

営業利益は、売上増加に伴う固定費負担の軽減もあり同275百万円増加の1,150百万円（同31.4%増）となりました。

[表面処理分野]

売上高は、同2,021百万円増加の31,386百万円（同6.9%増）となりました。装置売上は弱含みで推移したものの、部品・消耗品の販売が、顧客での生産の好調を受け国内外で着実に伸長しました。

営業利益は、原材料価格の上昇等により同494百万円減少し2,612百万円（同15.9%減）となりました。

[環境分野]

売上高は、同407百万円増加の7,782百万円（同5.5%増）となりました。自動車、工作機械等向けに集塵機が好調に推移したほか、高水準の設備稼働率を背景に部品・メンテナンスの売上が寄与しました。

営業利益は、増収と原価率の改善が寄与し同340百万円増加の681百万円（同99.9%増）となりました。

[搬送分野]

売上高は、国内外の工作機械、ロボット業界向けのリフトや国内の物流・食品業界向けコンベヤの好調等で同1,015百万円増加の5,015百万円（同25.4%増）となりました。

営業利益は、北米における装置の採算悪化の影響で同23百万円減少し112百万円（同17.5%減）となりました。

[特機分野]

売上高は、同773百万円増加の4,917百万円（同18.7%増）となりました。環境負荷低減ニーズの広がりに伴いサーボシリンダが過去最高の売上を更新しているほか、自動車業界向けの電池特性検査装置なども好調に推移しました。

営業利益は、増収に伴い、前年同四半期の赤字から黒字に転換いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ11,422百万円増加し、154,181百万円となりました。

負債合計は、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ4,685百万円増加し、55,669百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ6,736百万円増加し、98,511百万円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,037	31,311
受取手形及び売掛金	34,168	32,522
有価証券	3,900	3,804
製品	2,816	3,525
仕掛品	6,042	8,942
原材料及び貯蔵品	3,311	3,570
その他	2,122	2,955
貸倒引当金	△540	△274
流動資産合計	80,859	86,357
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,937	11,610
機械装置及び運搬具(純額)	5,853	6,092
その他(純額)	8,619	8,615
有形固定資産合計	26,410	26,319
無形固定資産		
のれん	651	1,855
その他	3,084	3,050
無形固定資産合計	3,735	4,905
投資その他の資産		
投資有価証券	29,355	33,640
その他	2,415	3,005
貸倒引当金	△18	△46
投資その他の資産合計	31,752	36,599
固定資産合計	61,899	67,824
資産合計	142,759	154,181

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,218	15,311
短期借入金	8,083	1,601
未払法人税等	1,154	64
賞与引当金	1,883	1,047
役員賞与引当金	115	84
プラント保証引当金	290	378
受注損失引当金	117	97
その他	9,524	11,201
流動負債合計	35,388	29,787
固定負債		
長期借入金	7,821	17,882
役員退職慰労引当金	358	250
環境安全対策引当金	72	58
退職給付に係る負債	747	864
資産除去債務	102	102
その他	6,492	6,724
固定負債合計	15,594	25,882
負債合計	50,983	55,669
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,238	6,271
利益剰余金	67,755	70,737
自己株式	△1,476	△1,477
株主資本合計	78,269	81,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,869	11,748
為替換算調整勘定	290	961
退職給付に係る調整累計額	237	253
その他の包括利益累計額合計	9,397	12,963
非支配株主持分	4,108	4,265
純資産合計	91,775	98,511
負債純資産合計	142,759	154,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	65,794	72,872
売上原価	45,994	51,992
売上総利益	19,799	20,880
販売費及び一般管理費	16,621	17,600
営業利益	3,177	3,280
営業外収益		
受取利息	86	58
受取配当金	490	519
持分法による投資利益	56	167
貸倒引当金戻入額	7	245
為替差益	-	184
その他	166	95
営業外収益合計	808	1,272
営業外費用		
支払利息	103	90
為替差損	18	-
その他	131	149
営業外費用合計	253	240
経常利益	3,732	4,311
特別利益		
固定資産売却益	48	7
投資有価証券売却益	-	97
その他	0	-
特別利益合計	48	104
特別損失		
固定資産売却損	14	6
固定資産廃却損	6	3
減損損失	-	27
特別損失合計	20	37
税金等調整前四半期純利益	3,760	4,379
法人税、住民税及び事業税	872	639
法人税等調整額	132	△386
法人税等合計	1,004	252
四半期純利益	2,755	4,126
非支配株主に帰属する四半期純利益	65	130
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,690	3,996

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	2,755	4,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,144	2,891
為替換算調整勘定	△3,818	633
退職給付に係る調整額	84	15
持分法適用会社に対する持分相当額	△414	119
その他の包括利益合計	△2,004	3,659
四半期包括利益	750	7,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,059	7,562
非支配株主に係る四半期包括利益	△309	224

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	casting 分野	surface 処理分野	environment 分野	moving 分野	special 機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	21,341	29,365	6,989	3,967	4,020	65,685	108	65,794	-	65,794
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	388	0	385	32	123	929	1,889	2,818	△2,818	-
計	21,730	29,365	7,375	3,999	4,143	66,614	1,998	68,612	△2,818	65,794
セグメント利益 又は損失(△)	875	3,107	340	136	△95	4,364	28	4,392	△1,214	3,177

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,214百万円には、セグメント間取引消去77百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,292百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	casting 分野	surface 処理分野	environment 分野	moving 分野	special 機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	24,282	31,344	7,464	4,978	4,722	72,792	80	72,872	-	72,872
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	390	41	318	36	194	982	1,877	2,859	△2,859	-
計	24,673	31,386	7,782	5,015	4,917	73,774	1,957	75,732	△2,859	72,872
セグメント利益	1,150	2,612	681	112	0	4,557	79	4,636	△1,355	3,280

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,355百万円には、セグメント間取引消去111百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,467百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

関連情報

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
41,256	4,727	5,936	6,708	5,267	1,898	65,794

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・韓国・台湾・インド
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- (3) ヨーロッパ……………ドイツ・トルコ・フランス
- (4) 南アメリカ……………ブラジル

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
42,838	6,391	6,479	10,401	4,392	2,368	72,872

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・韓国・台湾・インド
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- (3) ヨーロッパ……………ドイツ・ポーランド・フランス
- (4) 南アメリカ……………ブラジル